

キャラクター名  
綾涼 詩葉(あやすず しおり)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	UGN支部長
オプション	ソラリス	年齢	28	性別	女性
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	30%
出自	名家の生まれ	経験	喪失	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉	2	2
回避	1		知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
◆80◆		0				
コンセ+恐怖	交渉	8r+4		1		C8、コスト5
女王+狂>コンセ+恐怖	交渉	10r+4		1		C7、コスト15
女王+狂>コンセ+恐怖+ポイズン	交渉	10r+4		1		C7、範囲(選択)、コスト17

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
すごい服	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
生還者	P	N		
霧谷雄吾	P 信頼	N 不安		
グレイファントム	P 有為	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:ソラリス	2	2	×	-	-	<シ>		
効果: C値[-Lv](7まで)								
ポイズンフォッグ	1	2	×	至近	範囲(選択)	<シ>		
効果: 範囲(選択)、至近に変更。Lv回/シナリオ								
絶対の恐怖	1	3	×	視界	-	<交渉>		
効果: 射撃。攻撃力: +Lv、装甲無視								
女王の降臨	2	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果: Lv回/シナリオ。メ/自動のエフェクト1つ使用								
狂戦士	1	5	×	視界	単体	自動	80↑	
効果: C値-1[6まで]、+[Lv×2]D								
アウトレイジ	1	6	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 1回/シナリオ。C値-1[5まで]。暴走する。								
力の霊水	5	4	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果: 1回/ラウンド。ダメ+[Lv]D。自分不可。								
猛毒の雫	7	2	マ	至近	自身	自動	-	
効果: [Lv]ランクの邪毒。同一メインプロセス内ダメ1点以上								
快樂の香氣	★	-	×	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果: 快樂物質で引き寄せる、気絶させる								
竹馬の友	★	-	×	視界	単体	自動(交渉?)	-	
効果: 幻覚物質で信頼を得る								
麗しの容貌	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最適な美容状況と健康状態を維持する								

「ないているどー、て……それって玉藻はんやんかあ、えらいすぐったいなあ」

-----

Dロイス: 生還者  
「うち、なんに怒ってたんやっけ……」

鬱屈したエネルギーを毒として放出して戦うため、それが済んでしまうと、いつもに輪をかけてぼんやりおっとりになる。レネゲイドもその沈静化した感情に引張られて活動を止めてしまうようだ。

-----

常時無自覚に甘ったるい香り(快樂の香氣・竹馬の友)を漂わせており、非オーヴァードに絶大な人気を誇る眼鏡のお姉さん。話好きで面倒見が良い……というか面倒を見てくれようとするのだが、だいたいどこか抜けているボンコツな人。覚醒前はそのボンコツさゆえ、相当に苦勞したらしいが、オーヴァードとなってからは、今までの苦勞を発散しているかのような苛烈過ぎる戦い方と、(多分に無自覚な)政治力・折衝能力により支部長に収まっている。特段、詩葉が指揮権を行使しているわけではないが、支部の士気の高さにより、気づくとタスクが片付いており、優良支部と認知されている。構成員曰く「なんか気付くと喜んで仕事しちゃうってんだよねあ」とのこと。お飾り支部長と言ってしまうまでもだが、「言うても書類仕事とか得意やなし、御神輿しくんもわるいなあ」などと許容し始めた今日この頃。今日も現場を勞いに支部内を廻り、そしてまたファンが増えるのであった。なお、本当に暇なときは本を読んだりお茶を点てたりしている。

-----

昔から人を惹く存在であったが、惹いた人の扱いがわからず失敗がち。特に悲惨であったのは会社勤めをしていた時の話。気の置けない友人がいた。友人の恋人、詩葉の恋人も一緒に、4人で遊びに出かけるような仲であった。友人の恋人の恋の悩みを、詩葉が聴いたりしていたのだ